

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	有限会社老沼(とんかつ割烹松村)	市内の 主たる住所	相模原市南区大野台2-13-19
主たる事業の内容	和食店		

2 計画期間

令和3年度～令和5年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	32 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	33 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	-1 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	-3.1 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>令和3年度は、エアコンを高効率空調設備に更新し、また、令和4年度に実施する予定であった、サーキュレーターの導入と、令和5年度に実施予定となっていた障子紙を断熱障子紙への変更・よしずの設置等も繰り上げて実施した。</p> <p>すべてを令和3年度に実施した結果、計画1年目には電気の使用量が15%ほど削減され、二酸化炭素排出量の目標を1年目で達成することができた。</p> <p>令和4年度はコロナ禍のまん延防止措置の解除により通常営業に戻り、また、テレビ出演により、売上げが前年比180%になり、令和3年度29t-CO₂より排出量は上昇してしましたが、基準年度と同じ排出量であったのは、エアコンを高効率空調設備に更新し、サーキュレーターの導入、障子紙を断熱障子紙への変更・よしずの設置等した効果が出たものである。</p> <p>令和5年度は、空調設備(フィルター)の点検・清掃を実施し、また、反射率が高く、熱が外部に漏れにくい高熱効率ガスフライヤーの設置も実施した。しかし、テレビの影響が続き、売上げが伸び続けていることにより電力消費量は上昇してしましたが、高熱効率ガスフライヤーを設置したため、ガスの使用量は、減少した。</p>

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容(計画書記載事項)

対象年度	措置の内容	実施状況
令和3年度	・高性能空調設備	実施済
令和3年度	・サーキュレーターの導入 ・障子紙を断熱障子紙に変更	実施済
令和4年度～ 令和5年度	・令和3年度に更新した高効率冷暖房機器の適切な使用	実施済
令和4年度～ 令和5年度	・令和3年度に導入したサーキュレーター、断熱障子紙、よしずの活用による消費電力の抑制	実施済
令和5年度	・空調設備(フィルター)の点検・清掃 ・高熱効率ガスフライヤーの設置	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

<p>・当初計画した事項については、初年度である令和3年度にほとんど実施でき、最終年度である令和5年度には、空調設備(フィルター)の点検・清掃も実施し、すべての事項が実施できた。</p> <p>・令和5年度には、計画にはなかった高熱効率ガスフライヤーの設置も実施し、これからも積極的に省エネ活動を実施していく。</p> <p>・従業員にも省エネの意識が浸透し、節電・節水を徹底している。</p>

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<p>・地球温暖化対策に関するポスターの提示により、来客者に温暖化問題を周知</p> <p>・「さがみはらSDGsパートナー」登録証、ステッカー等を店内に掲示し、来客者に周知</p> <p>・地域の清掃活動などに参加(5月30日(毎年5月最終日曜日)の「きれいなまちづくりの日」に自治会活動の一環として従業員共々、小枝切や側溝・汚水の清掃活動の参加)</p> <p>・Reduce/Reuse/Recycle・3Rの推進</p> <p>Reduce ・仕入れ食材保管の工夫 ・食品ロス量や食品廃棄物量の把握 ・食べきれなかったものをお持ち帰り ・期限前売り切りの工夫など</p> <p>Reuse ・酒類や液体調味料等はリターナブル瓶などを積極的に活用</p> <p>Recycle ・リサイクル製品の積極的活用 ・営業に際し出た廃棄物などはリサイクル業者を選定し代行を依頼 ・従業員共々に買いを提供しているので「もったいないの精神」の教育</p>
--